

田村市指定有形文化財

そう こう ど き
双 口 土 器



平成13(2001)年に、前田遺跡(田村市船引町北鹿又字平畑地内 ほか)で発見された縄文時代後期(約3500年前)の土器です。

高さ11.5cm、上部径17.2cm(楕円形の口は4~4.5cm)。全国でも非常に珍しい形態の異形土器で、祭祀に使われたものと推測されます。

前田遺跡は福島県指定史跡で、集積遺構や敷石住居跡などの特殊遺構を含む遺跡であることから、祭祀関連遺跡としての性格もあわせもった複合的な機能を果たしていた遺跡であったことをうかがい知ることができます。